

短 信

□下二又自治会 会員の高齢化で健康づくりに取り組む

下二又自治会では7月から高齢化した会員の健康と若さ維持のための健康づくりに取り組む。これは市が進める高齢者の介護予防のための「自主グループ活動」支援事業を利用し、明石市地域総合支援担当の協力のもと取り組むもの。月2回、体力測定や健康講座、作業療法士やリハビリ専門職の指導による生活ストレッチ等筋肉トレーニングなどを行う。会員は健康の不安や悩みも相談できると楽しみにしている。久保章子会長は「この活動が会員間の交流の場や単身者の見守りにもなれば」と話している。

□八大龍王社 春まつり 幸運を招くパワースポット

大久保浄化センター北側にある「八大龍王社」で5月5日に春まつり祈願祭が開かれました。厳かな空気の中、護摩焚きや火渡りなどが行われ、参加者が真剣な表情で見入っていました。敷地内には桜や梅、かわいいお地蔵さんなどがあり、ちょっとした公園のようですので、幸運を頂きに訪れてみてはいかがでしょうか。



□献血運動

5月26日(日)にイオン明石店2番街で献血運動が実施されました。健康福祉委員会委員が通行者に呼びかけ44名の方々に献血して頂きました。ご協力ありがとうございました。

□地域活動の総合情報サイト 「まちナビAKASHI」利用を

校区别地域情報が閲覧できます。地域のイベントや活動内容などの確認などにご活用ください。当協議会のHPも近く更新します。

クイズコーナー

正解者3名にクオカード
500円分をプレゼント

今年明石市制施行100周年。5月2日に行われた「あかし伝統夢まつり」をはじめ沢山のイベントが企画されています。ということで今回は明石市にちなんだクイズです。

- Q1. 明石城の初代城主は？
 (1) 徳川秀忠 (2) 小笠原忠政
 (3) 豊臣秀頼
- Q2. 高山右近が築城し、天守は明石城の巽櫓へ移築されたと言われている城の名前は？
 (1) 魚住城 (2) 船上城 (3) 枝吉城
- Q3. 明石ご当地アイドル「YENA☆」の名前の由来は？
 (1) 海外の地名 (2) プラネタリウム
 (3) メンバーの頭文字

□正解と所属自治会・住所・氏名・電話番号を記載し、ハガキかFAXで下記コミセン迄送ってください。8月末必着。
 〒674-0068 大久保町ゆりのき通3-1
 大久保南小学校区コミセン
 TEL&FAX 937-7338

(主な会議)予定

- ◎7月13日ふれあい祭り第2回実行委員会
- ◎8月24日 ふれあい祭り(南小運動場)
- ◎9月29日 予定/敬老会(南小体育館)
- ◎10月30日 高齢者のつどい

編集後記

連合自治協議会の活動報告に加え、単位自治会や校区内の情報など、いろいろな話題を発信していきたいと思っています。今年度も引き続きよろしくお願い致します。(広報委員長：天野 誠)

なんなん

発行：2019年6月 第13号
 編集：大久保南小学校区連合自治協議会
 広報委員会
 連絡先：大久保南小学校コミセン内
 電話：078-937-7338

時代は「令和」、地域活動は 協力し和やかに「協和」でいこう！

さる5月12日大久保南小学校体育館で、大久保南小学校区連合自治協議会の総会が開かれた。総会には15自治会・8地域団体代表、5委員会委員、来賓として先月の市議会議員選挙で当選した新市議員はじめ、市、地域関係団体の代表が参加した。会長あいさつ、来賓代表あいさつなどの後、前年度事業報告、新年度の事業計画・予算、役員選任などの議案が全員異議なく承認されました。新役員は以下のとおり。

新役員(氏名の後は所属自治会・地域団体)
 会長 戸田芳邦(オズガーデンイースト)
 副会長 繁田良行(大久保南)
 副会長 戸田清志(サンシティ明石大久保)
 副会長 井上文治(福田)
 事務局長 久保章子(下二又)
 会計 伊藤嘉幸(ウエストスクエア)

委員会委員長他

自治会連絡委員会 村松俊秀(オズガーデン大久保)
 広報委員会 天野誠(ゆりのき東)
 イベント委員会 糸永諭史(イーストスクエア)
 健康福祉委員会 石井修(福田)
 防災防犯委員会 薬師寺俊雄(Mプラザ明石式番館)
 監査 山本真一(サンシティ明石大久保)
 監査 岡垣内勝(高年クラブ)
 顧問 佐藤昭(前会長)
 顧問 寺田嗣也(大久保南小学校長)
 顧問 近藤猛(大久保南幼稚園長)



会長あいさつ

5月から元号が令和と改められました。皇位継承に伴う改元で「大化」から数えて248個目となる。

上皇となられた平成天皇

は、憲法の平和主義を守り戦死者の慰霊、自然災害等の被災者の慰問に努力されるなど国民に寄り添い、親しまれました。新天皇もそうされることを願っています。

元号は変わっても天皇は象徴であり、時代を変え新しい希望や願いを実現するのは、主権者である私たち国民です。私たちが、良い政治が行われ、よい社会を実現するよう努力しなければなりません。

とくに地域では、新たに協力し合わなければならない時代が来ています。その名も「協和」でいきたい。私たち住民が、「おかげさま」の精神で、地域の一員として協力し、和やかに住みよい共生の社会をつくるという意味を込めています。

さて4月の市議会議員選挙では大久保町在住の議員が9名誕生され心強く思います。市民の代表としてはもちろん、地元大久保町の発展と住民生活向上のために、ご尽力ご支援いただくようお願いいたします。



(総会に出席された来賓と委員のみなさん)

JT 跡地 市有地売却先の事業者開発説明会

着工は10月上旬 周囲道路整備から

敷地内遊歩道の西・北出入口は民有地の協力次第

周辺の交通安全確保、道路整備対策は市の責任

6月2日、市有地売却部分を購入した開発事業者の計画説明会が開かれた。説明会後に開発許可、開発工事着手—マンション着工（10月頃）の予定。



（説明会南小コミセン会場）

今回の説明対象者は、開発地に隣接する区域で市条例に定める基準の範囲内に限られた住民・土地所有者のみ。イーストスクエアは全戸対象となり、同マンション集会所にて、大久保南、のじぎく、ゆりのき東は南小コミセン集会所で開かれた。

両説明会では「明石大久保計画新築工事」に関する計画及び工事概要の説明があった。説明は去る2月3日の説明会に続くもので、より詳細な内容であった。

計画説明—

- 敷地面積：35,680.18㎡（道路含む）
- 建築概要：集合住宅810戸（3棟、地上13～14階）、戸建住宅17戸
- 駐車場台数：667台
- 建設工事：2019年10月上旬から2024年3月末日まで
- その他、建築物による日影、テレビ電波障害予測など図面等で説明があった。

工事概要説明—

工事遵守事項、工事車両運行経路、工事工程、マンション工事工程など開発スケジュールがより詳細に説明された。歩車道の整備、交差点改良、及び関連工事を先行し、2020年6月には道路の供用開始ができる予定。マンションは2020年4月から順次着工、A、B、C棟の順に4年かけて完成させる。会場であった主な質疑応答は以下の通り。周囲道路の計画幅員、敷地内遊歩道からローソン駐車場付近への出入口確保、ゆりのき東公園角の交差点の信号機設置などの要望及び工事車両の安全走行や工事の振動・騒音などの対策やマンションの分譲・入居時期などの質問など。周囲道路に関するものが多く出た。

回答は「開発区域南・東面の歩車道は整備します。敷地内遊歩道の公道への接続は西側・北側ともに介在する民有地（神鋼不動産）の協力（市に売却）がないと出来ない。ゆりのき東公園角の交差点は信号設置どころか横断歩道もとれない、事業範囲外」

市は民有地所有者（神鋼不動産）と買収交渉しているが価格差が大きく協議は難航している。保育園前歩道も借地のまま。

市や事業者の地域説明会、当連自治協議会による意見交換会、市長懇談会などで地域としての意見・要望を出して来ており、市の責任で解決すべきものが多いが、その姿勢は弱い。残る公共公益用地は市庁舎移転先として検討継続中。（これまでの説明会等の記録、配付資料を見たい方は南小コミセンまで）

文責：戸田

イメージパース（西方向から見た鳥瞰図）

ふれあい祭り実行委員会開く

今年は盆踊りで盛り上げを！ スタッフ実行委員募集！

6月14日ふれあい祭り実行委員会が開かれ、今年の開催日は8月24日（土）、盆踊りで盛り上げる内容の企画案が承認された。詳細は各担当委員のもと、応募されたスタッフ、協力者で決めて準備する。

以下、イベント担当 戸田副会長の意気込み。

本年は老若男女が楽しめる「盆踊り」に工夫を凝らし、来場者から次年度への期待と祭りスタッフとして携わることの意欲構築の一石になるようにしていきたい。その思いが将来のまちづくりのエネルギーの基礎となるように大きな視野で取り組みたい。今年も盆踊りの他に、模擬店、ステージ発表、お楽しみ抽選会も実施します。

お祭り好きな人、盆踊りチーム、どなたでもふるってご応募ください。

南小コミセンまで（078-937-7338）



新自治会長研修会

自治会活動の意義や運営・課題について学ぶ

さる5月19日（校区）、6月1日（全市）と新自治会長を対象にした研修会が開かれた。両研修会とも自治会活動の意義や運営・課題について説明をうけたあと、自己紹介と新会長としての思いや困りごとなどについて意見を出し合った。

意見として、自治会員の高齢化で役員引き受け拒否、会員減といった悩みや、マンションでは管理組合と一体で活動強化できないか、活動継続のために顧問を置いた、回覧はどうしているかなど様々。

初めての自治会長としては、先ず役員同士が親しくなり、会員が求める活動が何かよく話し合い取り組むことが大切などの助言があった。今後、校区では自治会連絡委員会で話し合っていく。

明石こどもセンター開設

子どもに関わるあらゆる相談に対応

4月1日、「あかし保健所」（旧産業交流センター敷地内に「明石こどもセンター（児童相談所）」が開所した。

明石こどもセンターでは児童福祉司、児童心理司、保健師などの専門職員を国基準の2倍配置して、子育ての悩みや障害、不登校といった子供に関わるあらゆる相談にに応じており、身近な子育て相談から支援が必要な子供の発見、対応、家庭復帰後の地域支援まで一貫したサポートを行う。こども図書室もあり、一般の方も利用できる。



住所：大久保町ゆりのき通1丁目4-7
電話：918-5097